

福生青年会議所

JCI
広報誌

FUSSA EXPRESS

2014年
1月号



思いやりを
心かたちに!



INDEX

新年賀詞交歓会レポート①

京都会議報告レポート②

2月総会のご案内②

2月例会のご案内③

3月例会のご案内③

会員募集中!!③

編集後記③

青年会議所とは?……青年会議所(通称JC)は、「明るい豊かな社会創り」のため、志ある若者が相集い、主体的に多様な活動を行うところです。現在、JCは世界中に存在し、日本では全国711の地域に約4万人の現役メンバーが在籍しています。福生青年会議所は、1978年の発足以来、福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町をエリアに活動しています。

会員募集中!! → くわしくは裏表紙を御覧ください。

第501回1月例会 新年賀詞交歓会

南場 伸輔
福生青年会議所
第37代理事長



思いやりをかたちに！

見返りが無い限り、人は行動を起こさないものではないでしょうか？
決して、そうではありません。

目の前の人があるものを落としたり、拾ってあげて声をかけ手渡すでしょう。

気分の悪い人がいれば、介抱し、病院へ連れて行くか、救急車を呼んであげるでしょう。

電車のホームから人が落ちたら、——なんとかして助けようとするでしょう。

これらは見返りを求めての行動ではなく、人を思いやって、自然と動く個人の行動です。

個人個人のそのような思いやりのある行動がまちにあふれたら、まちはさらに住みやすく、良い環境へと変わっていくでしょう。

思いやりのある行動が、住み良いまちを育てていくと私は信じます。

東日本大震災の時も、多くの人々が支援活動を行いました。

見返りを求めて、支援活動を行っていた人は誰一人いなかった。

「困っている人を助けなければ」という、人々の強い思いが、行動につながり、あの支援活動が生まれたのです。

誰もが、思いやりある行動を知らず知らずの間に行っています。

しかし、忙しい日々の中で、そのようなことを見失ったり、忘れてしまうことも多いのだと思います。

我々は、青年会議所運動を通じ、自覚的に思いやりあふれるまちづくりを率先し、次世代へと繋げていきます。

我々会員一人一人が、誠意をもって地域のために行動する所存でございます。

そして、私も福生青年会議所の理事長として強固な決意で地域のために邁進してまいります。

若輩ものの我々でございますが、地域の皆様の温かいご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2014年度基本方針

- 1 地域社会に根ざした事業の展開
- 1 関係諸団体とのコミュニケーションの強化
- 1 会員数の拡大と新入会員の研修
- 1 青年会議所運動の効果的な広報

(理事長所信より)

新たなステージに入った横田基地での賀詞交歓会

初めて横田基地内で賀詞交歓会が開催されたのは 2009 年。時の設営委員長、濱田副理事長は、当時のことをはっきりと覚えています。当時は前例のないことで、基地内での開催までにはたくさんの障壁が存在したそうです。それでも「地域の特色を全面に出した魅力ある賀詞交歓会にしたい!」という福生 J C 一致団結した強い信念のもと、横田基地広報部と手を携え、実現に至ったということです。

5 年目となる今年、「地域の特色を!」という思いで始められた横田基地内での開催の形式を継承しつつ、「鏡開き」においては新たに地域の伝統文化を色濃く反映させる演出を採り入れました。この地域の伝統工芸、瑞穂町産の「東京だるま」を用いた開眼式を執り行なったのです。

南場理事長が年頭の決意を込めて東京だるまに眼を入れる瞬間、会場は厳かでありながら新鮮な空気に満たされました。参列したアメリカの友人たちも、だるまの大きさと端正な作りに、大きく目を見開いて、感心。参列者一同この新たな「鏡開き」の様子に魅入られました。

「地域色の強化」に加え、今年もう一つ大きなテーマとなったのは「日米交流の深化」です。開催準備を進める当初、米軍横田基地の代表者から「この地域での J C と横田基地の絶大な友情を示すことが、今年の賀詞交歓会の最も大きな意義の一つだ」と熱いメッセージが寄せられました。

当日は、日米両国国歌を斉唱し、横田基地側からは歌手も出演。互いの国旗に敬意を表しました。また、基地側の代表者から改めて挨拶の言葉をいただく時間を新しく設けました。さらに、瑞穂町社会福祉協議会ボランティアセンターみずほの紹介で、瑞穂町姉妹都市委員会副委員長の村松高志さんに通訳としてご参加いただき、これまで以上に日米交流の深化を図ることができました。

この日米の友情=互いへの「おもいやり」は、一年間を通じて様々な「形」となるはずです。



またこの賀詞交歓会は、福生 J C の例会としては正会員全員が出席した「100%例会」となり、「新生・南場伸輔丸」は順風満帆の熱気のうちに船出することができました。

皆様、本当にありがとうございました。

総務広報委員会
運営幹事 堂西 利弥

京都会議

1月23日～26日、公益社団法人日本青年会議所
2014年度京都会議が開催されました。

福生青年会議所からは、南場理事長、佐藤直前理事長、
島岡委員長、福谷委員、田邊の5名が参加しました。

この一年間の J C 運動の「起点」と位置づけられる京都会議。日本文化の基軸たる千年の都 京都の地で、多くのことを吸収し、日本全国の J C メンバーと交流の輪を広げる機会を得ることができました。

恒例の「LOMナイト」
では、福生 J C メンバー
楽しく親睦を深めました。

地域コミュニティ委員会
委員 田邊 和英



2月総会

◆日時
平成26年2月27日(木)
19:00～20:30

◆会場
玉川苑
(羽村市羽中 4-12-1)
Tel: (042) 555-2234

※13年度決算、14年度予算
等についての総会です。
※総会終了後、懇親会を予定
しています。

福生青年会議所 2月例会

参加費無料!

初心者のための資産運用

1万円からできる株式投資のはじめ方

☆ どなたでもご参加いただけます ☆

知っておくと毎日が豊かになるお金のキソ知識を
人気キャスター佐藤まり江さんと一緒に解明!



2/14(金) 19:00~

会場:福生市商工会館 3F(福生市本町 18 番地)

新入会員募集中!!

★青年会議所は20歳~40歳の「品格ある青年経済人」であれば
どなたでも入会できます。

★福生青年会議所では、**福生市・羽村市・瑞穂町**の2市1町および
その近隣(青梅市・あきる野市・昭島市・武蔵村山市・立川市・入
間市等々)に在勤、在住の方の入会を募集しています。

★例会などイベントの参加、見学、お問合せ、**大歓迎。お気軽に!**

3月例会 「児童館に行こう2014 ものづくりから友づくりへ」

日時:平成26年3月15日(土曜日) 13:30~

場所:福生市武蔵野台児童館(東京都福生市武蔵野台1-12-2)

講師:土屋翔太郎(造形家、アーティスト)

◆編集後記◆
『福生エクスプレス』、
ようやく今年第1号が
完成しました。お届けが
遅くなり、申し訳ござい
ません。▼さて、新聞の
紙名等で「○○エクス
プレス」という表記をよく
見かけますが、この「エ
クスプレス」には本来ど
ういう語義があるのだ
でしょうか。▼エクスプレ
スは、コーヒーの「エス
プレッソ」と語源が同じ
で、本来「外に押し出す」
という意味があるそう
です。▼「押し出す」「表
現する」から、「明確に
知らせる」意味が生じ、
さらには特定の相手に
情報を伝えたりモノを
届ける「特使」や「配達・
運送」などの意味が生じ
ました。▼Express train
とは元々、出発地点から
到着地点まで途中の駅
で一切止まらず「特定の
目的地へ向かう」電車と
いう意味なのです。▼
『福生エクスプレス』は
JCを応援してくださ
る方、この地域の発展や
地域貢献活動に関心の
ある方などそれぞれの
人の「心」という目的
を指し、ホットな情報
を送り出していきます。
▼次号からは、地域再
見の新コーナーもスタ
ートします。地域の熱
い人、企業などの情報をお
寄せください。▼ホーム
ページ、フェイスブッ
ク、ツイッターでも情報
を発信しています。(D)

FUSSA EXPRESS

発行所 福生青年会議所 総務広報委員会 福生商店街協同組合会館1階

住所 〒197-0022東京都福生市本町112-2 TEL: 042-551-6004 Email: info@fussajc.com

福生JC で検索

検索

